

表3: コロンビア大統領選挙 (5月27日) の支持率および候補者の経歴と公約

候補者	連立名	政党	支持率 (世論調査)	支持率 (大統領選)	経歴	主要公約
イバン・ドゥケ	民主中道党	民主中道党	36.6%	39.14%	ウリベ前政権で、4年にわたり大統領の国際顧問を務めた弁護士。米州開発銀行や国連でアドバイザーや顧問としての経験を積む。父親はアンティオキア県知事、鉱山開発相などを歴任。	<ul style="list-style-type: none"> 汚職撲滅 低所得者層向けに高等教育の無償化 麻薬密売にたいしていかなる恩赦も与えず、政治犯として扱わない 元戦闘員の政治参加の制限 若者への支援 (10代の妊娠や薬物中毒予防)
グスタボ・ペトロ	大統領ペトロ	コロンビア・ヒューマン運動	26.3%	25.08%	前ボゴタ市長。元ゲリラ戦闘員。市長時代には貧困層向け補助金を拡大するなど、所得再配分を重視する傾向。	<ul style="list-style-type: none"> 格差解消 社会保障の充実 現在の健康保険制度の撤廃 持続可能な経済モデルの実現
セルヒオ・ファハルド	コロンビア連合	コロンビアのための市民運動	12.8%	23.73%	前アンティオキア県知事。メデジン市長時代の都市開発により、同市の治安改善・企業誘致に寄与。	<ul style="list-style-type: none"> 汚職撲滅 和平の推進 中等教育を終了していない若者への支援 コミュニティ間の和解
ヘルマン・バルガス	より良いバルガス・ジェラス	急進革命党	7.4%	7.28%	サントス現政権で副大統領を務めていたが、大統領選立候補のために辞職し、自身の政治グループを創設。	<ul style="list-style-type: none"> 年率5%の経済成長 12万人の雇用創出 法人税引き下げ 民間投資の後押し 教育費の無償化

出所: コロンビア選挙管理委員会 (CNE)